

国立大学法人徳島大学埋蔵文化財調査室

紀 要

3

2 0 1 7

序 文

本書では、実に多彩多様な資料や方法に関する論考を、なんと計 12 本も掲載することとなりました。古人骨資料の整理作業報告、木製品の樹種同定、人骨・木材・炭化物の炭素年代測定、炭化鱗茎の同定、土壌の自然科学分析など、いずれも考古学、あるいは人類史研究の進展に大きく貢献する基礎となり得るものです。

2015 年度はまさに、本調査室の業務が大きな転換を迎えた年であったといえます。工事に伴う事前の発掘調査よりも、以前の調査で出土した文化財の整理作業と活用などが業務の多くを占めるようになりました。構内遺跡 11 地点から出土した文化財の整理作業を実施しましたが、このうち蔵本地区で実施した 5 地点の発掘調査の成果については、『庄・蔵本遺跡 2』という報告書のかたちで、世に送り出すことができました。また、前年度から引き続いて、紀要・ニュースレターを刊行することができ、展示会を 3 回も開催することができました。さらに、長年望まれていた、新蔵遺跡の解説パネルが、本学事務局の横に設置されました。このように、文化財の公開・活用にかかわる業務が充実した年度となりました。

こうしたことに加え、韓国の東亜大学校考古美術史学科とのあいだで、国際交流協定を締結したことが注目されます。これは本調査室設置以来、初めてのことであり、教員や学生の活躍の場を、海外へと広げる可能性をもつものといえます。今後、この協定を通じた両校間の、研究・教育上の交流が期待されます。

本調査室では、引き続き、こうした社会貢献や国際交流を発展させていきたいと考えております。今後とも、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 3 月 31 日

徳島大学埋蔵文化財調査室長
端野 晋平

例 言

1. 本書は、考古学および本学構内遺跡の調査研究に関する論考と、本調査室が2015年度に実施した業務・活動報告を掲載した紀要である。
2. 徳島大学の三つのキャンパスはすべてが周知の埋蔵文化財包蔵地である。本学では、蔵本地区所在の遺跡を庄・蔵本遺跡、常三島地区所在の遺跡を常三島遺跡、新蔵地区所在の遺跡を新蔵遺跡と独自に呼称している。本書ではこれに従う。
3. 執筆者は目次に記載するとともに、第Ⅰ部は文頭に、第Ⅱ部は文末に記した。
4. 付編は端野晋平室長の指導のもと、三阪一徳が作成した。
5. 本書の編集は、端野の指導のもと、三阪が行った。
6. 本書で使用した座標の値は、世界測地系による平面直角座標系(第Ⅳ系)に依拠する。方位は座標北、レベルは海拔標高である。
7. 土層および土器の色調は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖』に準拠した。ただし、立会調査についてはこの限りではない。
8. 本書に掲載した徳島大学構内遺跡の調査記録および出土遺物は、すべて徳島大学埋蔵文化財調査室で保管している。今後、研究・教育の場で積極的に活用されることを期待する。

目 次

第Ⅰ部 論 考

徳島大学埋蔵文化財調査室所蔵の古人骨資料	端野晋平	3
庄・蔵本遺跡第27次調査から出土した弥生時代の木製品類の樹種		
……………	能城修一・村上由美子・小林和貴・鈴木三男	11
庄・蔵本遺跡第27次調査出土の木製品	三阪一徳	29
トレハロース含浸法による木製品保存処理	金原裕美子・田中友貴恵	45
庄・蔵本遺跡第27次調査出土木製品における樹種同定	渡邊英明・金原裕美子	55
庄・蔵本遺跡出土炭化物の放射性炭素年代測定		
……………	伊藤茂・安昭炫・佐藤正教・廣田正史・山形秀樹・小林紘一・Zaur Lomtadze・黒沼保子	67
庄・蔵本遺跡出土の土器付着炭化鱗茎の同定	米田恭子・佐々木由香	79
庄・蔵本遺跡の年代測定試料と炭化鱗茎付着土器	三阪一徳	89
庄・蔵本遺跡第20次調査SD312から出土した炭化種実	那須浩郎	97
庄・蔵本遺跡における耕作土壌の自然科学分析	渡辺正巳	101
常三島遺跡第3・5次調査出土木材の樹種	榑加速器分析研究所	123
常三島遺跡第3・5次調査における放射性炭素年代測定	榑加速器分析研究所	127

第Ⅱ部 2015年度の業務・活動報告

第1章 立会調査の概要	端野晋平	135
第2章 出土資料の整理・公開・活用	端野晋平	139
第3章 調査室員の研究教育実績	端野晋平	141
第4章 業務・活動報告のまとめ	三阪一徳	145

付 編

1. 沿 革		147
2. 2015年度徳島大学埋蔵文化財調査室組織		149
3. 徳島大学埋蔵文化財調査室規則		149
4. 発掘調査・立会調査・収蔵資料・刊行物一覧		152

既刊刊行物正誤表		161
----------	--	-----

第Ⅱ部 挿図目次

図1	2015年度蔵本地区立会調査地点	135	図8	(南常三島) 外灯移設工事	138
図2	2015年度南常三島地区立会調査地点	136	図9	(南常三島) RI 排水処理施設とりこわし	138
図3	2015年度新蔵地区立会調査地点	136	図10	(南常三島) 囲障改修に伴う基礎取設	138
図4	(蔵本) 外来診療棟新営その他工事	137	図11	(新蔵) ガス管理設工事	138
図5	(蔵本) あゆみ保育園仮園舎新営	137	図12	韓国・東亜大学校考古美術史学科との国際交流協 定締結	140
図6	(蔵本) 基幹・環境整備(排水設備等改修) 工事	137			
図7	(蔵本) 旧外来診療棟とりこわしに伴う支障移設 電気設備工事	137			

第Ⅱ部 表目次

表1	2015年度立会調査地点一覧	137	表10	立会調査一覧〔常三島地区、2013-2015年度〕	156
表2	発掘調査一覧〔蔵本地区、2015年度現在〕(1)	152	表11	立会調査一覧〔新蔵地区、2013-2015年度〕	156
表3	発掘調査一覧〔蔵本地区、2015年度現在〕(2)	153	表12	収蔵資料一覧〔蔵本地区、2015年度現在〕(1)	157
表4	発掘調査一覧〔常三島地区、2015年度現在〕(1)	153	表13	収蔵資料一覧〔蔵本地区、2015年度現在〕(2)	158
表5	発掘調査一覧〔常三島地区、2015年度現在〕(2)	154	表14	収蔵資料一覧〔常三島地区、2015年度現在〕(1)	158
表6	発掘調査一覧〔新蔵地区、2015年度現在〕	154	表15	収蔵資料一覧〔常三島地区、2015年度現在〕(2)	159
表7	発掘調査一覧〔石井地区、2015年度現在〕	154	表16	収蔵資料一覧〔新蔵地区、2015年度現在〕	160
表8	立会調査一覧〔蔵本地区、2013-2015年度〕(1)	155	表17	収蔵資料一覧〔石井地区、2015年度現在〕	160
表9	立会調査一覧〔蔵本地区、2013-2015年度〕(2)	156	表18	刊行物一覧〔2015年度現在〕	160